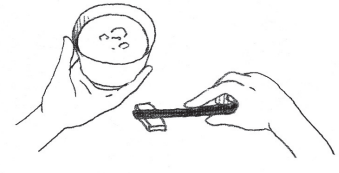
30

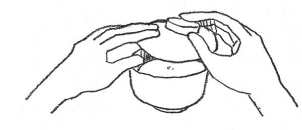
和食のいただき方

吸い物など温かい物は、冷めないうちにいただきます。汁物は吸うのではなく、流しこむようにしましょう。おかずからおかずへ箸を移さずに、おかずとごはんを交互にいただきます。

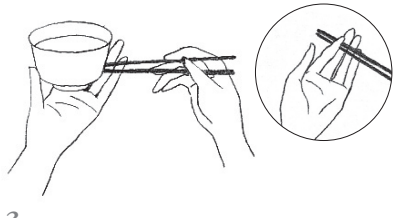
吸い物のいただき方



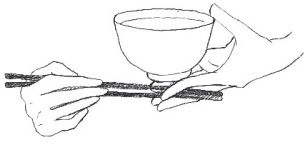
1 左手をそえてふたを開け、露を切ってから返したまま右側に置く。



2 椀を右手で取って、左の手のひらにのせ、右手で箸の中央部を上から取る。



3 左手の人差指と中指のあいだに箸をあずけ、正しい箸の持ち方をする。(☞46p)



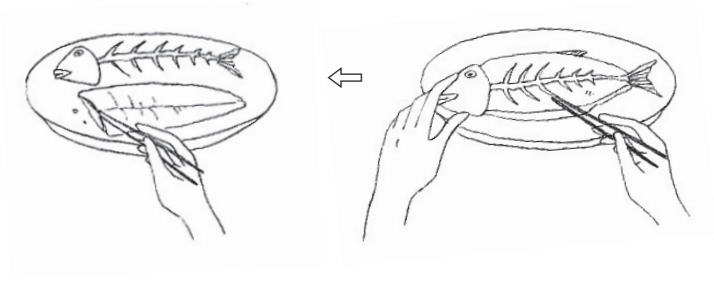
4 まずは汁を一口、次に具を。箸を置くときは、3と同様に左手にあずけてから置く。

ごはんのいただき方

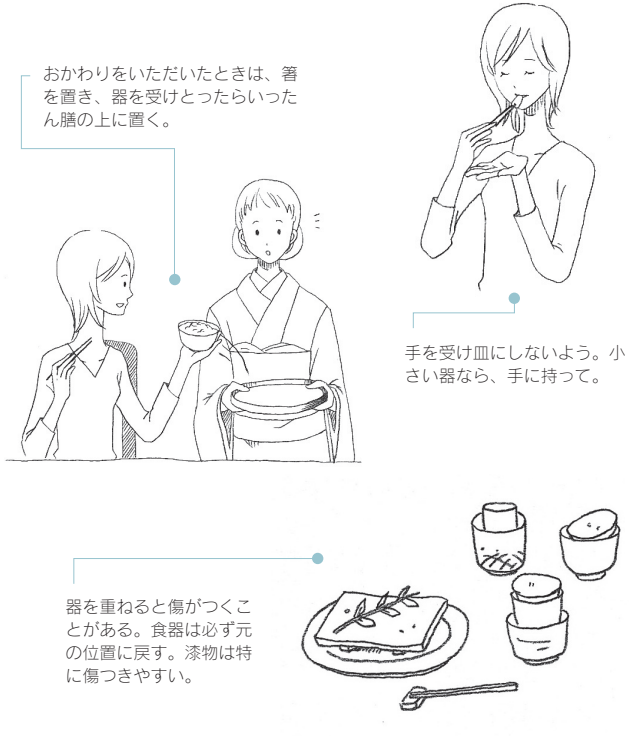
器の持ち方や箸さばきは、吸い物のときと同じ。おかわりをするときは、器に一口分だけ残してお願いする。

焼き物のいただき方

魚は片身を食べたあと、中骨をはがしてから下の半身をいただく。骨は皿の端に。裏返して反対側を食べないように。



この振る舞いもやめましょう



右手に箸を持ったまま器を取らないようにしましょう。